

ノリ海況速報 第14報 (2021-14)

令和4年4月13日発行
 千葉県水産総合研究センター
 東京湾漁業研究所
 千葉県農林水産技術会議

資料 ノリ海況調査 (ふさなみ) 3/28-29 : 内湾, 3/28-29 : 内房

【水温・塩分の状況】

- 表層水温は内湾北部が13.0~13.2℃, 盤洲周辺が13.3~13.8℃, 富津周辺が13.0~13.9℃でした。表層塩分は内湾北部が30.4~31.3, 盤洲周辺が32.3~32.5, 富津周辺が32.7~34.4でした(図1)。
- 富津岬南側のノリ漁場でやや高塩分になっていました。(図1, 2)。

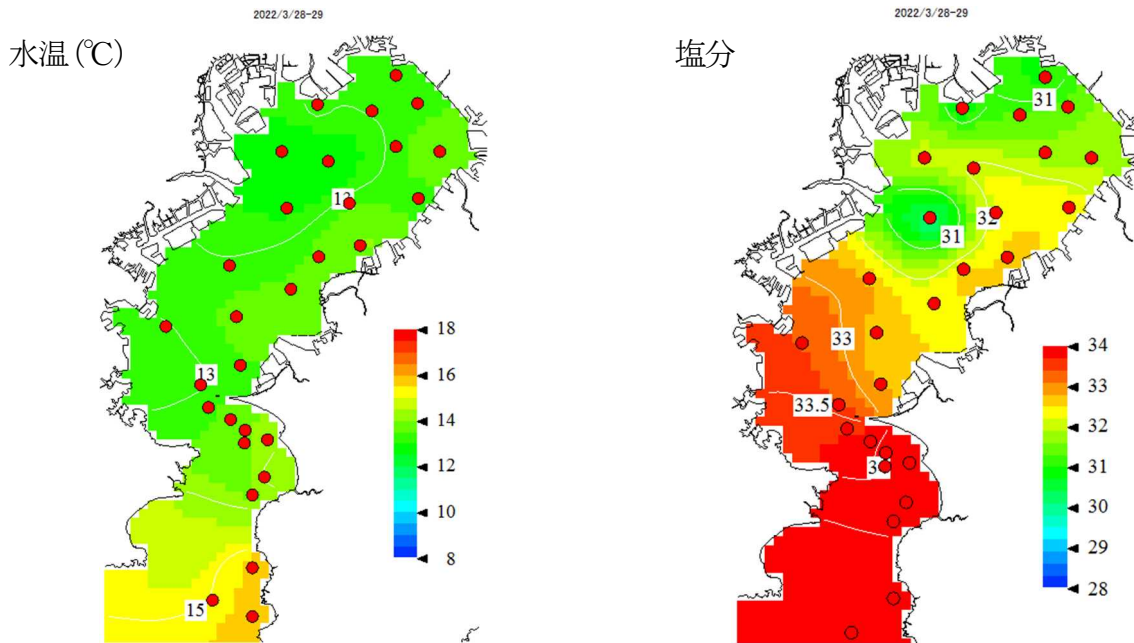


図1 表層の水温・塩分

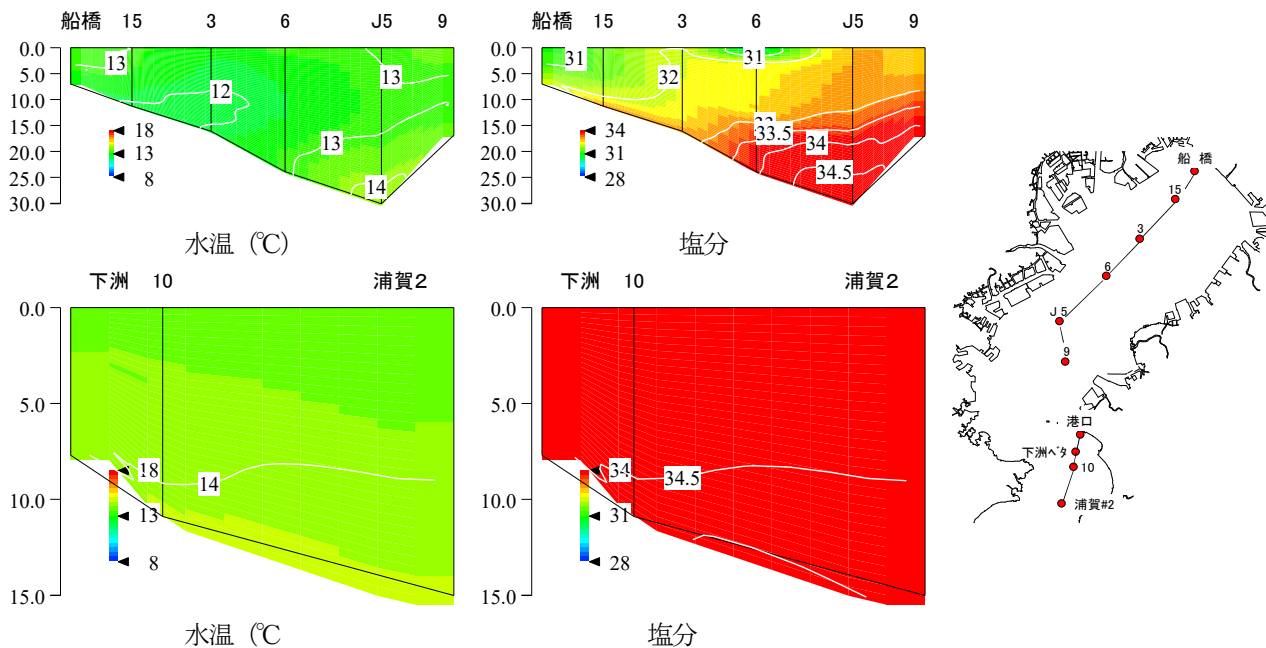


図2 縦断面の水温・塩分の鉛直分布 (上: 内湾, 下: 内房北部, 右: 調査ライン)

【 赤潮・栄養塩の状況 】

- ・ 赤潮は発生していませんでした。
- ・ プランクトン優占種は珪藻ユーカンピア属、スケレトネマ属、渦鞭毛藻プロトペリディニウム属などで、透明度は2.9～7.4 m でした。
- ・ 栄養塩は窒素が内湾北部で 387～494 $\mu\text{g/L}$ 、盤洲周辺が 355～382 $\mu\text{g/L}$ 、富津周辺が 136～374 $\mu\text{g/L}$ 、リンが内湾北部で 5 $\mu\text{g/L}$ 以下、盤洲周辺が 5 $\mu\text{g/L}$ 以下～11.8 $\mu\text{g/L}$ 、富津周辺が 5.7～18.1 $\mu\text{g/L}$ でした (図3)。
- ・ ノリ漁場付近の栄養塩は、リンが特に内湾北部で低くなっており、ノリの色調の保持や健全な生育に必要なレベルを下回りました。

赤潮の基準：酸素飽和度 150%以上，透明度 1.5 m 以下，pH8.5 以上	
高色調のノリの生産に必要なレベル：	窒素 110 $\mu\text{g/L}$ リン 8 $\mu\text{g/L}$
ノリの色調の保持や健全な生育に必要なレベル：	窒素 90 $\mu\text{g/L}$ リン 5 $\mu\text{g/L}$

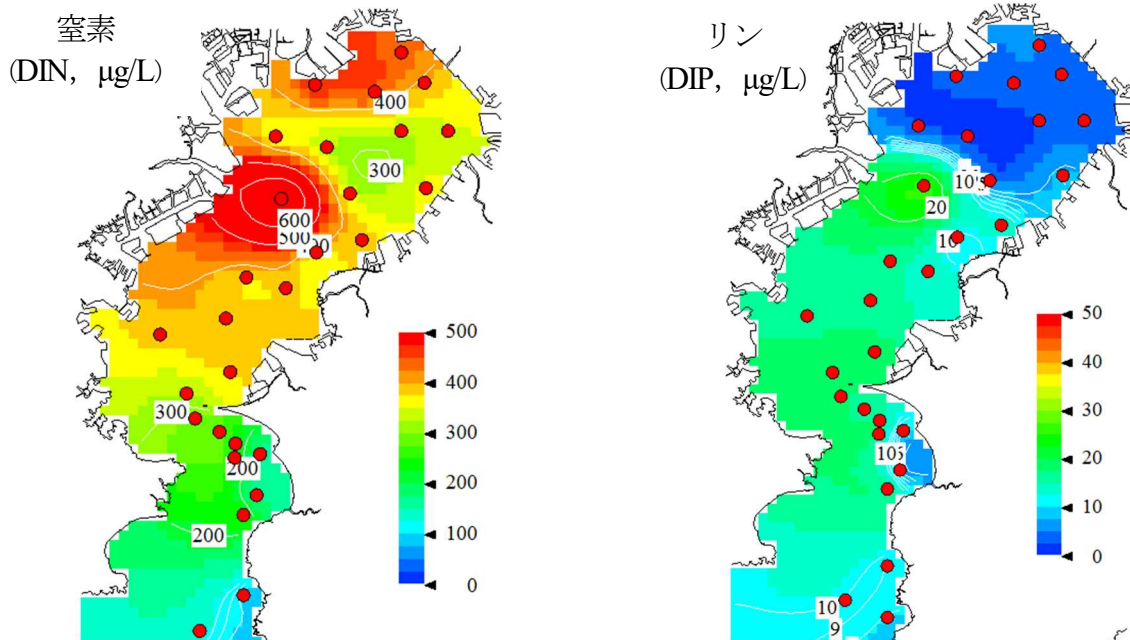


図3 表層の栄養塩濃度の分布

ノリ養殖場水温予報のお知らせ

今年も、各ノリ養殖場（三番瀬、盤洲北部、盤洲南部、富津岬北、富津岬南）について、5日先まで表層水温を予報します。千葉県水産総合研究センターのHP、もしくは右のQRコードからご覧ください。



東京湾漁業・環境情報提供システム

最新の東京湾の環境情報、赤潮発生の目安（人工衛星画像）、各地の水温変化（モニタリングポスト）、沖合水の侵入の目安（潮位）、水温変化の目安（表層水温、底層水温分布）などを表示しています。千葉県水産総合研究センターのHP、もしくは右のQRコードからご覧ください。



パソコン：http://wwwwp.pref.chiba.lg.jp/pbcbisuishi/cbtk/04tk-yohou/main_frame.html

携帯：http://wwwwp.pref.chiba.lg.jp/pbcbisuishi/cbtk/04tk-yohou/mobile_forecast.html